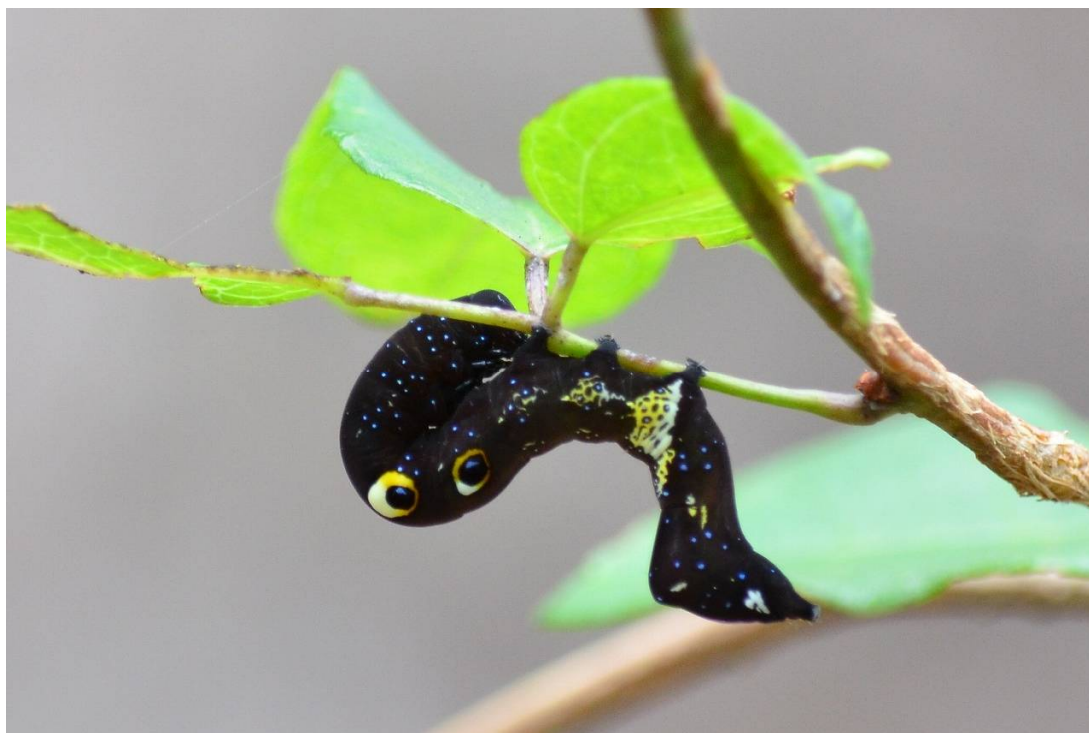


アケビコノハ

アケビコノハの成虫はまだ見たことがありません。と、思う。程度の感じですが・・・
本などで成虫の写真を見ると前翅がほんとうに枯れはそっくりで、静止時には派手な後翅を完全に前翅に隠すようでもず気が付かないでしょう。写真を用意できないのが残念ですが・・・
幼虫については今までに3体見かけたことがあります。最初は山葵沢に農作業で出かける時で、何月だったか忘れましたがかなり大きく育っていました。次は家の庭で、掃除をしているときにアケビの蔓から落下しました。この2回があまりにも近い時期だったのでチャンスはまたあと写真に撮らなかつたのが残念です。
残念続きのアケビコノハですが2012年8月20日に萬城の滝で再会しました。今までのものより小さめの3cmほどですが反省を込めて写真を撮らせて頂きました。



一見勾玉のような形をしていて愛嬌のある目で見つめられているような錯覚に落ちますが、よくみると芋虫状の体に蛇の目模様があるにすぎません。伸ばせばただの蛇の目芋虫です。それにしても可愛らしいです。

この時はあまりにも小さかったので9月に再度写真を撮りに出直しましたが、周りを除草されていて食草のアケビさえも発見できませんでした。

アケビコノハは成虫で越冬するようなので近いうちに再開できるかもしれないと目配り気配りの最中です。